

科目名 Subject	色彩心理学 Color-Psychology			教員名	南 涼子	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎	○	○	○		
科目の概要	本科目ではこれまでに明らかにされた科学的データから色彩のはたらき、絵画や歴史、世界の文化を学び、考察力を養う。ワークを通して洞察力を深め、様々な問題を解決する力を養いながら効果的に色を実践的に活用するスキルを習得する。色彩は人の心や身体の働きに影響を与え、考え方や、判断、行動、健康までも左右するはたらきを持っており、心の内側を理解するためのツールとしての活用や、自己啓発にも役立てることができる。色を通して物事に対する視野を広げ、コミュニケーション能力の向上を促す。提供するサービスや商品の売れ行きを向上させる強い味方とする力を身につける。周囲の人へのメンタルケアの応用を可能にする。					
授業方法	オンライン授業					
授業の目標	・色彩が心と身体に与える影響を理解し、色の活用方法やコミュニケーションにおける具体的な応用方法を述べられる。 ・色彩を自己理解及び心の洞察、目標設定に活用でき、他者への理解と支援に応用できる。 ・色と心の関係について多角的な視点から分析し、多様な価値観や考え方を理解するとともに、客観的な見解を述べることができる。					
時間外学習 (予習・復習)	・カラーカードを使った色彩の持つ意味の表現ワークと、レポート作成を行う。 ・授業内容と配付資料を元に気づいたことをノートにまとめる。 ・予習としてテキストに目を通す ・各回60分程度を想定している。					
教科書・教材	教科書		今と未来がわかる色彩心理 南 涼子著（ナツメ社）			
	教材		配色カード158（日本色研事業）、はさみ、のり、色鉛筆			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	平常点30%、小課題35%、レポート 35%					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	レポートに対して、コメントを返します。					
履修上の注意	筆記用具は必須 授業内容の撮影禁止					
本科目履修と関連する資格	資格名	特になし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 回	オリエンテーション 好きな色と性格傾向、色と心の繋がりを 知る色彩心理、色のイメージ効果と メカニズム日常生活における色の役 割、色彩心理の基礎知識	色を通して自分自身の特徴や強みを把握 できる 色が心と身体に与える影響とその仕組 みを述べることができる	授業の中での学びや発見をノートにまとめ る、レポート作成（60分）
第 2 回	色彩心理 色の見え方 色が教える深層心理とパーソナリティ 心を癒し、元気づける色 色彩イメージを形成する7つの要因	気候や地域、文化背景、歴史などによ る色彩イメージの成り立ちを説明する ことができる	色鉛筆によるカラーワークと理解したことを まとめたレポート作成（60分）
第 3 回	赤にまつわる歴史・言葉 赤による生理的影響の具体的事例 赤の絵画、文学、映画から心理を考察 する。赤の効果	赤色について多角的に学ぶことによ り、赤の持つ心理的意味、仕事や生活 への応用する場面を想定し、述べるこ とができる	赤色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 4 回	橙にまつわる歴史・言葉 橙による生理的影響の具体的事例 橙の絵画、文学、映画から心理を考察 する。橙の効果	橙色について多角的に学ぶことによ り、橙色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	橙色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 5 回	黄にまつわる歴史・言葉 黄の絵画、文学か、映画から心理を考 察する 黄の効果	黄色について多角的に学ぶことによ り、黄色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	黄色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 6 回	緑にまつわる歴史・言葉 緑による生理的影響の具体的事例 緑の絵画、文学、映画から心理を考察 する。緑の効果	緑色について多角的に学ぶことによ り、緑色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	緑色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 7 回	青にまつわる歴史・言葉 青による生理的影響の具体的事例 青の絵画、文学、映画から心理を考察 する。青の効果	青色について多角的に学ぶことによ り、青色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	青色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 8 回	紫にまつわる歴史・言葉 紫による生理的影響の具体的事例 紫の絵画、文学、映画から心理を考察 する。紫の効果	紫色について多角的に学ぶことによ り、紫色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	紫色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 9 回	茶色にまつわる歴史・言葉 茶色による生理的影響の具体的事例 茶色の絵画、文学、映画から心理を考 察する。茶色の効果	茶色について多角的に学ぶことによ り、茶色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	茶色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 10 回	ピンクにまつわる歴史・言葉 ピンクによる生理的影響の具体的事 例。ピンクの絵画、文学、映画から心 理を考察する。ピンクの効果	桃色について多角的に学ぶことによ り、桃色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	ピンク色を理解、体感するためのカラーカー ドによるワークとレポート作成
第 11 回	白にまつわる歴史・言葉 白による生理的影響の具体的事例 白の絵画、文学、映画から心理を考察 する。白の効果	白色について多角的に学ぶことによ り、白色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	白色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 12 回	灰色にまつわる歴史・言葉 灰色による生理的影響の具体的事例 灰色の絵画、文学、映画から心理を考 察する。灰色の効果	灰色について多角的に学ぶことによ り、灰色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を場面を想定し、 述べることができる	灰色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 13 回	黒にまつわる歴史・言葉 黒による生理的影響の具体的事例 黒の絵画、文学、映画から心理を考察 する。黒の効果 色彩心理まとめ	黒色について多角的に学ぶことによ り、黒色の持つ心理的意味、仕事や生 活への応用する場面を想定し、述べる ことができる	黒色を理解、体感するためのカラーカードに よるワークとレポート作成（60分）
第 14 回	ユニバーサルカラーの知識と理論 視覚情報としての色のはたらき 色と情報の結びつき ビジュアルコミュニケーションと色 色覚特性の理解	暮らしやすさを左右する色を学ぶこと で、人それぞれの多様性を理解し、色 の実践的な活用法を述べるができる	色覚特性について学んだこと、実践的な活用 方法のレポート作成（60分）
第 15 回	ユニバーサルカラーの知識と理論 SDGsと色彩 ダイバーシティ・インクルージョンに おける色彩 色彩心理まとめ	暮らしやすさを左右する色を学ぶこと で、人それぞれの多様性を理解し、色 の実践的な活用法を述べるができる	現代社会における色彩の在り方や活用方法に ついてレポート作成（60分）